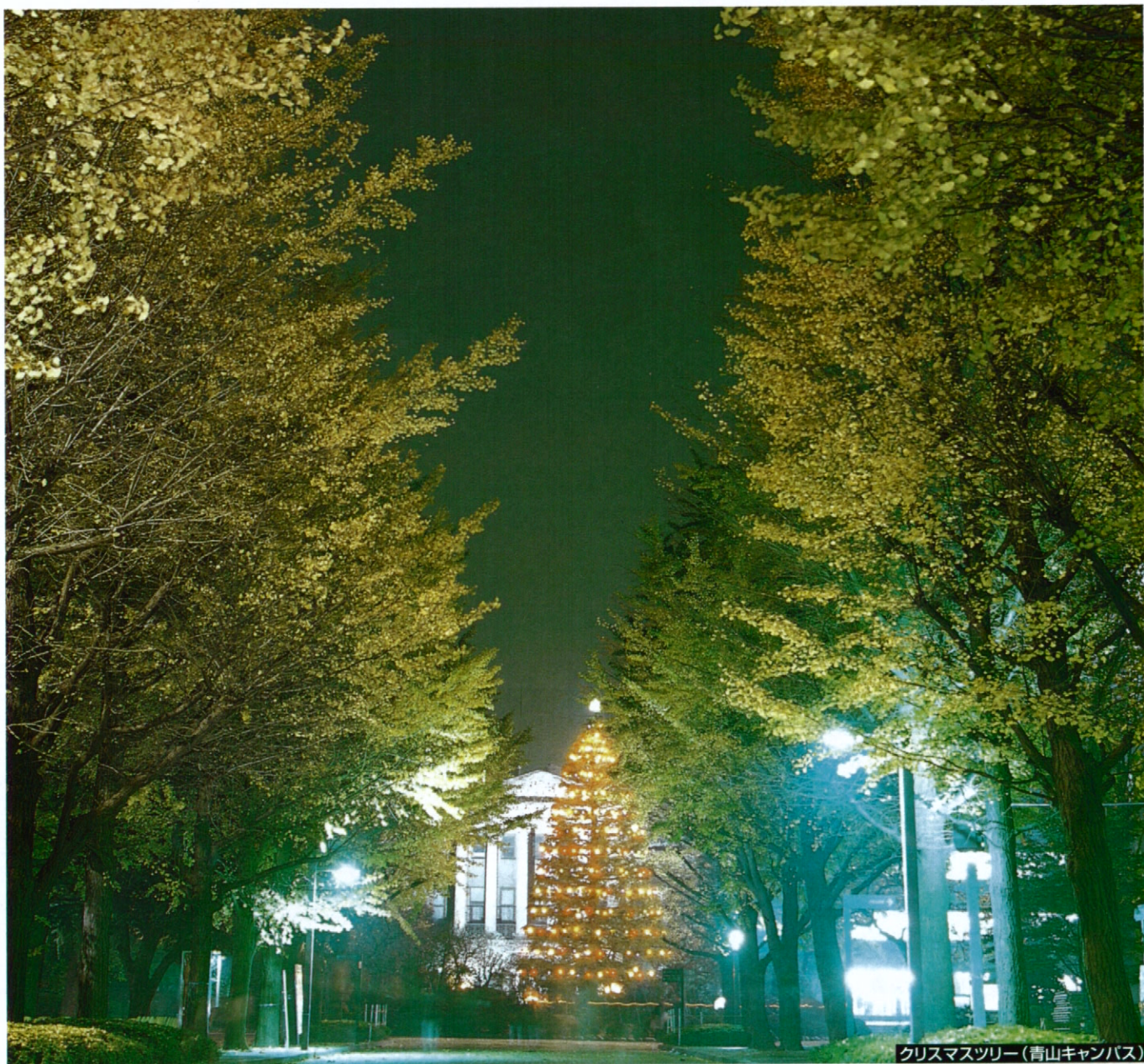


# AGU 青山学院大学 NEWS

Vol.  
5

AGUニュース第5号 [12~2月号]  
青山学院大学・広報入試センター広報課  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL.03-3409-8111 (代表)  
URL: <http://www.aoyama.ac.jp/agunews>



クリスマスツリー (青山キャンパス)

## 特集

昼夜開講制  
文学部心理学科が認可  
私立大学初の専門大学院  
国際マネジメント研究科開設

### TOPICS

新キャンパスの名称を募集

### 報告・お知らせ

2000年度父母懇談会開催報告  
クリスマス・ツリー点火祭  
誌上公開講座 Vol.5  
成人病について

### INFORMATION

春期休業中の窓口案内  
2001年度学事暦  
新年度書類配布について



EAGO  
Original Mascot

# 昼夜開講制 文学部心理学科が認可

本学は、教育学科に学内制度として設けている「心理学専修コース」を学科として独立させ、昼夜開講制の「心理学科」を2001年度より開設するための認可申請を行っていましたが、昨年12月21日正式に認可されました。これを受けて、本学文学部は2001年4月、6学科（教育・英米文・フランス文・日本文・史・心理）構成となります。



## 心理学科開設にあたって

文学部長 武藤元昭

長い間の懸案でありました心理学科の設立が認可されることになり、文学部の可能性が更に広がられますのは、まことに喜ばしいことでもあります。従来も、大学院には心理学専攻が設置されており、これで学部と大学院で一貫して心理学を学ぶことが形の上でも整ったこととなります。現代社会にあって、心理学科の果たす役割は非常に大きいものがあります。いわば、時代の要請に応じて設立された学科であると言えるでしょう。今後大いに文学部の発展に寄与してくれることと期待しております。

## 学生たちと力を合わせて 新学科の個性を 創りあげていきたい……。

青山学院大学では、これまで文学部教育学科に「心理学専修コース」を設置していました。約40年の実績を持つ心理学専修コースは、心理学の多様な領域をカバーする教員スタッフが揃い、充実した教育研究環境を整備し、すでに多くの卒業生たちが、医療、行政、教育の現場などで人間心理のエキスパートとして活躍しています。

そして2001年4月——。教員とカリキュラムをさらに拡充し、心理学科として独立し新たなスタートを切ります。

21世紀、青山学院大学の心理学教育・研究はどのように変わるのか……仁科貞文教授に新学科に対する抱負をうかがいました。なお、仁科教授は、前号で紹介した電通賞学生広告論文コンクールで連続9年間入賞している社会心理学研究ゼミを担当しています。

## “学びたい人が学べる” 昼夜開講制を採用。

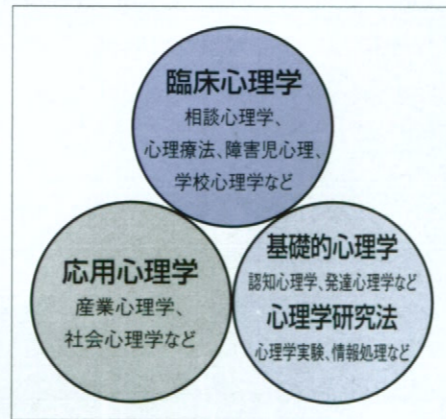
なぜ、今、心理学科として独立したのですか。

従来の心理学専修コースでも、きわめて充実した教育内容を用意していましたが、教員養成を基本理念とする教育学科のシステムの中では、これ以上教育内容の拡充が難しいという局面に達していたのです。同時に社会では「こころ」の問題への関心が高まり、心理学を学びたいという受験生のニーズに応えたいという要因がありました。さらに、長年、心理学専修コースの卒業生の方々より、ぜひ学科として独立させてほしいという声が多く寄せられていました。そうした追い風を受けつつ、さ

まざまな検討を重ねた結果、21世紀のスタートと同時に新学科を設立することになったわけです。今後は、学科として、これまで以上にグレードアップした心理学教育・研究体制が整うこととなります。

新学科の教育の特色について教えてください。

学科全体として臨床心理学を志向しつつ、産業心理学、社会心理学などの応用心理学領域に重点を置いた教育を展開します。同時に認知心理学や発達心理学など基礎的心理学、および心理学実験や情報処理など研究法をしっかり学び、体系的で実践的な心理学の専門学習を行えるカリキュラムを編成しています。ただ、部分的には教育学科との科目の共有部分は残し、独立後も2つの学科の密接な関係は維持していきたいと考えています。



学科としてのグレードアップはもちろん、これまでの良い点は新学科でも維持されるわけですね。

もちろんです。心理学専修コースでは小規模でマンツーマンに近い指導によって、学生一人ひとりに対して個別に綿密な指導が行われていましたが、学科になってもそうした美風は変わりません。心理学とは、人の「こころ」について学ぶ学問ですから、師弟のコミュニケーションも大切な教育機会といえるのではないのでしょうか。

「昼間主コース」と「夜間主コース」による昼夜開講制とはどのようなシステムなのでしょうか。

一言で言うと、社会人を含め、学びたい人がそれぞれのライフスタイルに合わせて、時間帯を選んで学べるシステムです。原則的に「昼間主コース」は1～5時限、「夜間主コース」は5～7時限を主体に履修し、6～7時限のみの履修でも卒業は可能です。どちらのコースも自由に履修できる昼夜開講時間帯を平日5時限、土曜日の3～5時限に配して、その他の時間帯においても定められた範囲内であれば他コースなどの科目を相互履修することができます。両コースの科目を自分なりに組み合わせることで、幅広い学生のニーズに応えていきたい。そして昼間主コースの学生にとって、社会人と机を並べて学ぶ経験は、学問的なメリットだけではなく人間的成長を促す絶好の機会となるのではないのでしょうか。

### ●昼間主コース、夜間主コースの時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限						
2時限						
3時限						
4時限						
5時限						
6時限						
7時限						

■ 昼間主コース 時間帯 ■ 夜間開講時間帯 ■ 夜間主コース 時間帯

### ●就学キャンパス

昼間主コース 厚木キャンパス(1～2年次)  
青山キャンパス(3～4年次)  
夜間主コース 青山キャンパス(全学年)

両コースは卒業資格等の面で差異はあるのですか。

ありません。同じ学科ですから基本的なカリキュラムは共通していますし、卒業資格もまったく同一です。ただし、「昼間主コース」は、幅広い心理学の専門分野と情報リテラシーに関する科目を多く配置しているのに対し、「夜間主コース」は、臨床心理学にかなり重点を置いたカリキュラムが用意されています。これは、従来の第二部教育学科で心理学を学んだ社会人の方々に見守りなど医療関係者が多く、こうした社会人学生のニーズを考慮したものです。また、「夜間主コース」の場合、社会人の方々の通学の便を考え、4年間を通して都心の青山キャンパスで学ぶことができることも大きなメリットですね。

## 大学院は「臨床心理士」受験資格の 第一種指定校に!

カウンセラーなどの資格取得はどうなっていますか。

近年、教育や福祉、医療などさまざまな分野で「こころ」の問題がクローズアップされています。教育現場でのいじめ、不況による社会人のメンタルヘルスの問題、高齢者や子ども、障害者に対する社会的ケアが求められていることから、臨床心理士、学校心理士、認定心理士など、心理学の専門家を認定する資格制度の整備が進んでいます。心理

学科では、こうした資格取得に向けて十分に考慮した教育を行っています。まず、学科の卒業後に認定心理士の取得が可能です。また、大学院進学により臨床心理士の資格取得ができます。

大学院文学研究科心理学専攻は、臨床心理士受験資格の第一種指定校として認定されましたね。

ええ、それによって臨床心理士の資格が取得しやすくなりました。この資格は財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定するもので、従来は受験資格を得るために大学院修士課程を修了後に「社会での実務経験」が必要でした。しかし、第一種指定大学院認定校となったことにより、この実務経験を経ることなく、大学院修了後すぐに受験資格を得ることができるようになったのです(※2001年4月入学生より適用)。そのため、院生は、新しく学内に設置された「心理相談室」等でカウンセラーとしての実践的なインターン教育を十分に受けることになります。ちなみにこの心理相談室では、学内だけでなく一般の方々の心の相談も受け付けています。

卒業後の進路について教えてください。

臨床心理士などの専門家を目指す人にとっては、臨床心理士の資格が得やすくなったことは大きなメリットになるでしょう。ただ、心理学科では、こうした専門家教育だけを志向しているわけではありません。企業を含めたあらゆる組織で、心理学、特に臨床心理学を学んだ経験を生かすことができるはず。教育、医療、福祉など心理学の専門知識が役立つ職場はたくさんあります。その他の一般企業でも、広報、マーケティング、人事管理、労務管理を中心とした分野で心理学科で学んだ知識を活かせるでしょう。生涯教育が叫ばれる昨今では、さまざまな分野で心理学の知識が活かせるヒューマンサービスのニーズが増大してくると思われまます。

心理学科の学生は統計学に基づいた調査・実験や表計算ソフトなどを使ったデータ処理のスキルを徹底的に身につけますが、これが企業活動における調査やデータ作成・分析の際にとっても役に立つんですよ。

他大学の心理学科とは違う、青山学院大学で学べる心理学のカラーは、どのようなものになるのでしょうか。

制度的には昼夜開講制が特色となりますが、学科の個性というものは、これから入学してくる学生のみなさんと一緒に、徐々に創り上げていきたいと考えています。そうした意味で4月に入学してくる第一期生は、自分たちで学科を築き上げていくという、かけがえのない体験ができると思います。ぜひ、さまざまなタイプの学生に入学していただき、青山学院大学心理学科の新しい歴史作りに参加してほしいですね。敢えて一言、注文を付けるとすれば「好奇心旺盛な人」に入学してほしい。それも自分だけでなく、他人や社会の動きなどに対する幅広い好奇心を持った若者に来てほしいですね。教員一同、大いに期待しています。



文学部教育学科教授  
仁科貞文

# 私立大学初の専門大学院



# 国際マネジメント研究科開設

Graduate School of International Management

本学は、実践的な高度専門教育を行う専門大学院「国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻修士課程」の開設ならびに「同専攻博士後期課程」の設置認可申請を行っておりましたが、昨年12月21日正式に認可されました。この結果、昨年の京都大学、一橋大学に引き続き、私立大学としては初めての専門大学院が本学に誕生することになりました。

国際政治経済学研究所長  
伊藤文雄

研究テーマは市場経済システムにおける市場取引のメカニズムの解明。日本商業学会、日本経営学会、日本経済政策学会、Association for Evolutionary Economics (国際学会) 所属。私立大学等経常費補助金特別補助検討委員会委員



置が認められません。しかし、私たちは国際ビジネス専攻からの蓄積がありましたし、専門大学院の設置を予想して準備を重ねてきましたので、他の私立大学に先駆けて認可を受けることができました。

**国際マネジメント研究科には、どのような教育プログラムが用意されているのか教えてください。**

修士課程は「MBAプログラム」と「エグゼクティブMBAプログラム」という2つのプログラムに分類できます。これに博士課程の「Doctor'sプログラム」を加えた3プログラムによって構成されています。

まず、「MBAプログラム」ですが、これは実務専門家として活躍することを望む学部卒業生を対象にした昼間主コースと、企業の中核として働いているビジネスマンの方を対象とした夜間主コースに分けることができます。「MBAプログラム」には「国際経営」と「ファイナンス」の2つのコースを設置します。国際経営コースは、グローバル企業の国際経営管理分野に特化した実践的なカリキュラムを編成しています。一方、ファイナンスコースは、グローバル企業の財務管理、ファンド管理、証券分析の各部門で活躍するためのカリキュラムを編成しています。いずれも授業方法は、従来型の講義方法ではなく事例研究(ケーススタディ)、現地調査(フィールドワーク)、そしてディスカッションをミックスした授業方法が取り入れられます。また、現在産業界の第一線で活躍中の実務専門家を講師として招き、実際のビジネスに基づいた授業をしていただきます。そして、遠隔教育のグローバルクラスルームやFASTを主要な修了条件として、世界の大学院との知識の共有をコンセプトとしたグローバルスタンダードの教育・研究を展開していきます。



Seminar for Global Classroom

## 世界の大学院との密接な連携のもと、グローバルスタンダードの教育研究環境を構築します。

2001年4月、青山学院大学は国内の私立大学で初めての専門大学院「国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻修士課程」および「同専攻博士後期課程」を開設。特に専門大学院(国際マネジメント専攻修士課程)については、学部卒業生、中堅ビジネスマン、さらには企業経営陣といった、バックグラウンドの異なる人々に対する高度専門職業人養成に特化した昼夜開講制のいわゆる「ビジネススクール」です。この専門大学院設立にあたって、1990年に開設した夜間大学院「国際ビジネス専攻」の10年間の実績をベースに、国際政治経済学研究所長・伊藤文雄教授を中心としたグループによって計画が進められてきました。そこで、今回の「国際マネジメント研究科」設置の経緯とその教育・研究の特色について、伊藤教授にお話をうかがいました。

**まず、今回専門大学院である「国際マネジメント専攻修士課程」を設置された背景について聞かせてください。**

私たちは、1990年に夜間大学院を設置した当時から欧米型のビジネス・スクールの構想を抱いていました。しかしまだ教育制度面などで時期尚早だったのです。そして、この10年の間に社会、文化、経済のグローバル化が拡大し、大学として、新しい知識や専門能力を持った「高度専門職業人養成」の要請に答えていかなければならなくなりました。従来の学部教育や研究者育成がメインだった大学院教育の中では、こうしたニーズには応えきれない現実があります。そこで、研究者育成を主とした従来型の大学院とは別に、高い専門能力を持った実務家養成を目指す専門大学院の制度がスタートしたのです。専門大学院の設置には、専任の教員組織、実践的な専攻分野を網羅したカリキュラム、専用の施設設備などの基準があり、これらをクリアしなければ

**「エグゼクティブMBAプログラム」は、どのようなものなのか。**

20年以上のビジネスキャリアを持つエグゼクティブの方々が、「明日の経営者」を目指すためのクラスです。近年、大型企業の倒産などで経営者の責任が厳しく問われています。こうした事態を見ていると時代の変革に対応した企業のエグゼクティブ育成が急務と思われる。今までの経営のやり方が通用しなくなった今、経営者も変わらなくてはならないのです。そこで、次の経営者を目指す方々を対象に、3~4人のグループで事例研究を行い、ディスカッションを重ねる中でネゴシエーション能力、プレゼンテーション能力、経営戦略立案能力、そしてリーダーシップを磨き、トータルなトップマネジメント能力を身につけてもらいます。ただ、多忙なエグゼクティブの方々が、年間を通して学校に通うのは困難です。そこで、このプログラムでは1週間の集中講義を年3~4回程度開講します。いわば、年数回の海外視察に出掛けたつもりで、大学院で学んでいただくというわけです。また、通常このようなエグゼクティブクラスでは、学位の授与はされませんが、修士(国際マネジメント)の学位を得ることができます。これは世界的に見てもきわめて珍しいことです。私自身は、21世紀の経営トップを目指す人には、博士課程でもぜひ学んでもらいたいと思っています。博士課程には、今後、わが国でも一般的になるであろうビジネススクール担当の研究者育成という大きな役割もあります。



Auditorium for Global Classroom

近年、「日本型ビジネススクール」という言葉をしばしば耳にしますが、「国際マネジメント研究科」はそれとは異なる性格を持ったものなのでしょうか。

違いますね。私たちが目指しているのは、先程も触れた通り「グローバルスタンダードのビジネススクール」です。企業のグローバル化が進む今、国別のビジネス教育などありえないのではないのでしょうか……。「国際マネジメント研究科」のキーワードは「国際性」であり、世界のビジネススクールと密接な連携を図りながら、ボーダレスな教育研究環境の構築を目指していきます。マネジメントゲームやFASTなどの導入、英語による講義や外国人講師の登用といった面だけではなく、履修システムや各授業科目の中味までも、徹底的にグローバルスタンダードを念頭に置いて考えられています。そして、こうした国際性は、一朝一夕に創られたものではありません。夜間大学院における10年の試行錯誤と周到な計画がベースになっています。おそらくこれから専門大学院設置を行う他の私立大学が、本学の「国際マネジメント研究科」の教育・研究システムをモデルにして、設置してくるのではないのでしょうか……。私たちは、この専門大学院の国際性、先進性にそれだけ大きな自信を抱いているのです。

## 国際マネジメント研究科

国際マネジメント専攻(昼夜開講制)

修士課程(専門大学院)

・MBAプログラム

国際経営コース

ファイナンスコース

・Executive MBAプログラム

博士後期課程

出願期間 1/9(火)~1/26(金)

試験日(修士課程) 1次2/3(土)・2次2/25(日)

試験日(博士後期課程) 1次2/3(土)・2次3/3(土)

## 国際ビジネス専攻10周年記念シンポジウム開催される。

2000年11月4日(土)、本学大学院国際政治経済学研究所は、国際連合大学の後援を得て、大学院国際ビジネス専攻設立10周年を記念する国際シンポジウム「グローバル社会の人材育成とビジネス・スクール」を開催。会場の青山キャンパス・総研ビル・国際会議場には、当日多くの参加者が集まりました。



このシンポジウムは、国際ビジネス専攻の10年の教育研究を総括し、専門大学院として新たにスタートする国際マネジメント専攻の使命を求めて、わが国の産業界を代表する方々と世界各国のビジネススクールのディーンの参加を得て、さまざまなテーマを考察していくもの。伊藤文雄国際政治経済学研究所長を委員長とした組織委員会により企画運営され、当日の司会も伊藤研究所長が務めました。

文部省大学課長、各国の大学関係者、羽坂理事長と半田学長の挨拶の後、小林陽太郎・富士ゼロックス(株)会長、八城政基(株)新生銀行社長という国際派経営者2人が基調講演を担当。続いて井尻雄士カーネギー・メロン大学教授と経済学者野口悠紀雄氏による「グローバル企業と電子取引」をテーマにした対談、さらに各企業の人事部長によるパネル討論や、世界各国のビジネススクールのトップによるディーンパネル討論が繰り広げられ、会場に詰めかけた多くの聴衆の関心を誘っていました。

# 2000年度父母懇談会開催報告

本学では、大学後援会事業の一環として、父母懇談会を実施しています。父母懇談会の目的は、大学の近況、学業および就職活動などについての全体説明や個人面談を通じて、ご父母との緊密なコミュニケーションをはかり、本学のより良い教育を実現することにあります。

2000年度父母懇談会は、5月の国際政治経済学部首都圏父母懇談会に始まり、東日本地区を対象とした地区父母懇談会を順次実施し、10月の理工学部首都圏父母懇談会まで、全日程を無事終了することができました。交通機関の影響があった地区などもありましたが、おむね

順調に開催することができ、多くのご父母にご参加いただきました。ご協力いただいたアンケートからは、父母懇談会は大学を身近に感じられる機会だった、就職状況がよくわかったといったご評価をいただきました。



## 父母懇談会（仙台会場から…）

猛暑にみまわれた今年の夏。幾分涼ぎ易くなったと思われる8月26日（土）、仙台会場の父母懇談会が開催されました。会場となった仙台メトロポリタンホテルには、朝早くから多数のご父母の出席を頂き、難谷経済学部長より挨拶並びに大学の近況報告を行った後、全体説明会等へと入りました。

### 経済学部長からの挨拶（要旨）

「少子化という厳しい時代を迎え、各大学とも生き残りをかけて「大学改革」を行う等厳しい環境におかれています。本学でも大学のカラーを出せるよう学長の掲げている三つの柱①開かれた大学、②明るい大学、③学生を大切にす大学、に基づき構想を具現化しております。

文学部における心理学科の開設、法学部の学科改組や国際政治経済学部での定員変更は、専門分野の基本の強化や社会の多様なニーズに応えることを目的としたものです。また、以前より進めてきたサイバーキャンパス構想も、最新の情報を駆使して教育・研究活動の効率化を図ると共に、よりキャンパスライフを快適にすることを目標としております。各学部においてもハイテク化・グローバル化の研究が進められ、多方面から注目を浴びております。」

最後に21世紀に向け建設中のガウチャー・メモリアル・ホールや、先に発表された新キャンパス構想にも触れ関心をひいていました。

### 学業成績・就職状況について

学部長の挨拶に続き、配布された成績資料に基づいた、教務担当職員による学業成績についての説明に入りました。成績の見方や学部内での成績の目安、あるいは一番気になるところの卒業・進級について具体的な説明がありました。

午前の部の最後として就職担当職員より就職状況について説明がありました。特に就職協定の廃止以降、採用の早期化が一段と顕著となった点、情報手段としてインターネット等が媒体となってきた点などが挙げられ、また資格試験を取得するなど、学生本人の対応が大きく左右することが報告されました。

全体説明会終了後、ご父母・校友会仙台支部代表者の方々と大学関係者との昼食懇談会が開かれ、和やかな雰囲気の中、個別面談へと移り、会を終りました。

## 父母懇談会（地区）※全学部・全学科の父母対象

対象道県	開催地	開催日
北海道	函館市	7月29日(土)
	釧路市	
	札幌市	7月30日(日)
青森県	青森市	8月27日(日)
岩手県	盛岡市	8月26日(土)
秋田県	秋田市	8月20日(日)
山形県	山形市	8月19日(土)
宮城県	仙台市	8月26日(土)
福島県	郡山市	8月27日(日)
茨城県	水戸市	9月3日(日)
栃木県	宇都宮市	9月2日(土)
群馬県	高崎市	8月6日(日)
新潟県	新潟市	8月5日(土)
山梨県	甲府市	9月3日(日)
長野県	長野市	9月2日(土)
静岡県	浜松市	8月20日(日)
	静岡市	
愛知県	名古屋市	8月19日(土)
三重県	津市	9月15日(祝)
岐阜県	岐阜市	9月17日(日)
富山県	富山市	9月15日(祝)
石川県	金沢市	9月16日(土)
福井県	福井市	9月17日(日)

## 父母懇談会（首都圏）※東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県にお住まいの3年生の父母を対象

対象学部	開催日
文学部・文学部第二部	7月1日(土)
経済学部・経済学部第二部	6月24日(土)
法学部	6月3日(土)
経営学部・経営学部第二部	6月17日(土)
国際政治経済学部	5月20日(土)
理工学部	10月14日(土)

## T O P I C S

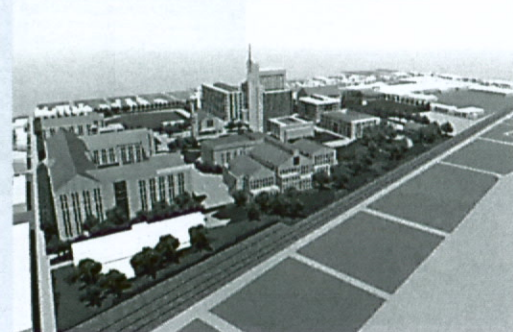
# 新キャンパスの名称を募集中

2003年4月に神奈川県相模原市に開設する新キャンパスの名称を募集することになりました。青山学院大学らしく、そして末永く在学生、卒業生、教職員、さらに地域の方々にも愛される新キャンパスの名称を下記のとおり公募しています。

21世紀の本学の発展に向けて、皆様のご協力をお願いいたします。

- (1) 応募資格 本学大学生・大学院生・教職員および卒業生
- (2) 応募期間 2000年10月25日(水)～2001年6月30日(土)

詳細は、<http://www.aoyama.ac.jp/daigaku/bosyu.html>をごらんください。



このイメージ図は、検討段階のものであり、実際のものとは異なります。

# クリスマス・ツリー点火祭

～光は暗闇の中で輝いている～

——大きなクリスマス・ツリーに点灯された後、出席者ひとりひとりが持つ小さなロウソクに火が灯された。そのひとつひとつの小さな灯りを一斉に頭上に掲げると、皆が集うところは、まるで昼間のように明るく照らし出された。——

世の光として生まれ給うた救い主を待ち望むアドヴェントの季節を、青山学院はこうして学院全体で迎えました。12月1日(金)のクリスマス・ツリー点火祭からクリスマス当日まで、ツリーは様々な色の光を投げ与え、主の降誕を祝う雰囲気各キャンパスに満ち溢れていました。



# りこうがくぶ公開



10月14日(土)、理工学部が6学科構成になって初めての「りこうがくぶ公開」が、「父母懇談会」とあわせて、世田谷キャンパスで開かれました。当日はよく晴れて、恵まれた天候でした。多くの研究室が21世紀を見据えた先端研究及び先端技術をそれぞれ工夫を凝らして公開しました。また、ソーラーカーの展示やロボットの歩行実験あるいはお菓子の掴み取りなど楽しい出し物もあり、青山学院初等部の児童にも喜ばれました。参加者は去年を若干上回りましたが、今後さらに大勢の方々の参加を呼びかけたいと考えております。(理工学部化学科助教 小野 勲記)

# 国際交流の集い

さる11月18日(土)、青山学院主催による「青山学院国際交流の集い」が開催されました。第1部は、午後1時より短大礼拝堂にて、新たに協定校となったアメリカフード大学音楽学部長であるノエル・レスター氏によるピアノコンサートが行われました。第2部は、午後3時30分より1173教室にて「青山学院大学交換留学の歩み」と題してシンポジウムが行われ、またタイ協定校タマサート大学学長及びチェンマイ大学副学長を招聘し、タイ留学希望学生との懇談会が開かれました。さらに第3部は、午後6時より青学会館にて懇親会が盛況に行われました。



# 青山祭

20世紀最後の「青山祭」のテーマは“息吹”。青山祭実行委員会では、新しい世紀に向けて例年のない試みに取り組みました。それは、21世紀人類共通の課題である“環境問題”。具体的には開催期間中に出る大量のゴミのリサイクルです。すべての模擬店で使う皿やコップに「PSP容器」というリサイクル可能なものを使用し、専用のダストボックスを設置。ゴミとして出された容器は、私たち実行委員が環境に配慮した洗剤で洗うという作業を経て、リサイクル業者の方に渡しました。たいへんな作業でしたが、おかげさまで容器全体の約84%を回収できました。この試みは、来年度以降も継続するつもりです。



2000年度「青山祭」実行委員長 兼平大気 経済学部経済学科3年

さて、例年、実行委員会は「参加団体ナンバー1」の選考をおこなっています。今年度の選考においては、一般の来場者の方々の評価を



加味して実施いたしました。来年度からは、より一層一般の方々が投票しやすいシステムを検討しています。21世紀最初の「青山祭」も、学生の手で大いに盛り上げていきましょう。

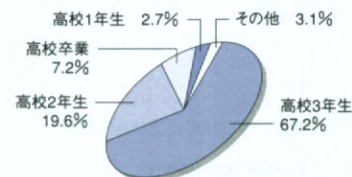
# オープンキャンパスのアンケート結果から…

本年度の本学オープンキャンパスは、7月開催青山キャンパス5,036名、世田谷キャンパス465名、9月開催青山キャンパス2,944名が来場し、総来場者数は8,445名(昨年度比153%)と大幅に過去の入場者記録を更新いたしました。(参照:AGU NEWS Vol.4)

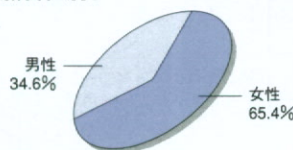
そのうち、本学オープンキャンパスへのアンケートを募ったところ、4,998件(回答率59.1%)の回答がありました。中でもオープンキャンパスに関して「参加したあるいは参加予定の他大学名」を提示していただいたところ、立教大学がトップという結果が出ました。その他、オープンキャンパスで開催を希望する企画として、「クラブ・サークル活動の紹介」や「模擬授業の充実」などといった意見が多く出されました。



**参加者層** 早期からの大学選択を目指す高校1・2年生の割合は20%以上!



**参加者性別** 女子の人気の高いのも本学の特徴!?



**他大学** 本学以外で参加した、あるいは参加予定の大学(複数回答可)

1. 立教大学 674
2. 早稲田大学 517
3. 上智大学 452
4. 法政大学 442
5. 明治大学 401
6. 中央大学 358
7. 明治学院大学 289
8. 学習院大学 253
9. 慶應義塾大学 186
10. 日本大学 160

## 春期休業中の窓口案内

春期休業期間 2/6～4/11  
 窓口停止時間 11:30～12:30 (厚木キャンパスのみ、水・土は11:40～12:40)

部 署	窓口事務取扱期間	曜 日	取 扱 時 間	備 考	
青山キャンパス	教 務 課	2/20より平常通り	月～土 9:00～16:00 (土曜日は11:30まで)	2/10～14は追試関係業務のみ 2/6～19及び2/26は入試のため窓口停止	
	教 職 課 程 課	3/9～4/4 4/5より平常通り		3/1～3/3は科目等履修生関係業務のみ 3/9は17:00～20:00も開室	
	学 生 部	2/27～3/23 3/26～4/6		4/9より平常通り	
	就 職 部	～2/9	月～土 9:00～17:00 (火・金は19:00まで、土は13:00まで)	窓口停止時間11:30～12:30、16:00～17:00 (土は11:30で窓口終了)	
		2/21～24、2/27～	月～土 9:00～19:00 (土は13:00まで)		
	図 書 館	2/27～4/4 4/5より平常通り	月～土 9:00～19:00	貸出期限を厳守してください。休館中の本の返却は正面入口脇のブック・ポストに入れてください。卒業年次生は2/27までに必ず図書を返却してください。	
	第 二 部 事 務 部	2/28より平常通り	月～金 16:00～20:00		
	大 学 院 事 務 室	3/9より平常通り	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:30まで)	修士論文口述試問日は平常通り	
	広 報 入 試 セ ン タ ー	2/6～4/11	月～土 9:00～17:00 (土のみ13:00まで)		
	情 報 科 学 研 究 セ ン タ ー	3/1～4/11	月～土 9:00～19:00	年度未処理の為、3月末から4月上旬に施設およびネットワーク利用停止があります。*	
	国 際 交 流 セ ン タ ー	3/1より平常通り	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:30まで)		
	外 国 語 ラ ボ ラ ト リ ー	2/27～4/11	火・金 9:00～19:00	*	
	学 生 相 談 セ ン タ ー	3/1より平常通り	月～土 9:00～17:00 (土のみ11:30まで)	月・火・金の夜間開室は4/12からです。	
保 健 管 理 セ ン タ ー	2/6～4/11	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:30まで)			
世田谷キャンパス	庶 務 課	2/28より平常通り	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:30まで)		
	教 務 課				
	学 生 課				
	就 職 課				
	図 書 館 課	2/6～4/11	月～土 9:00～16:30 (土のみ11:30まで)	2/6(火)～17(土)、3/5(月)～10(土)の期間は入試業務及び蔵書点検のため1F閲覧室は閉室となります。	
	情 報 科 学 研 究 セ ン タ ー	平常通り	月～土 9:00～21:00 (土のみ16:00まで)	コンピュータ利用日程は掲示板参照※	
	外 国 語 ラ ボ ラ ト リ ー	2/28～4/11	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:30まで)		
学 生 相 談 セ ン タ ー	3/1より平常通り	月～土 9:00～16:30 (土のみ12:00まで)			
保 健 管 理 セ ン タ ー	2/6～4/11	月～土 9:00～16:00 (土は隔週開室11:30まで)	4/4～10は学生健康診断につき停止		
厚木キャンパス	庶 務 課	平常通り	月～土 9:00～16:00 (土のみ11:40まで)	月～金:経理業務は15:00まで、土:経理業務は11:00まで	
	教 務 課				
	学 生 課	3/1より平常通り		2/6～2/28は窓口停止	
	万 代 記 念 図 書 館	3/19～4/11		2/6～3/17は図書館裏通口から入館できます。館外貸出・返却・及び紹介発行業務のみ。閲覧不可。	
	情 報 科 学 研 究 セ ン タ ー	2/6～4/11		9:00～16:30 (土のみ11:40まで)	コンピュータ利用日程は掲示板参照※
	国 際 交 流 セ ン タ ー			9:00～16:00 (土のみ11:40まで)	
	外 国 語 ラ ボ ラ ト リ ー			9:00～16:50 (土のみ11:40まで)	
	学 生 相 談 セ ン タ ー	3/1より平常通り			2/6～2/28は窓口停止
保 健 管 理 セ ン タ ー		9:00～16:00 (土のみ11:40まで)			

詳細は各キャンパスの掲示板をご覧ください。 ※印につきましては窓口停止時間はありません。

## 大学学費納付について (大学院の学費納付については、大学院要覧を参照してください)

### 1. 学費振込依頼書発送・納付期限等について

- (1) 前期振込依頼書発送4月9日(月)【納付期限4月27日(金)】  
後期振込依頼書発送9月3日(月)【納付期限9月28日(金)】
- (2) 学費振込依頼書の送付先は保証人宛 (第二部のみ申し出があれば学生宛) です。
- (3) 学費振込依頼書に記載の銀行での振込みは、振込手数料は無料です。その他の都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、農業組合等の振込みは、振込手数料が必要になります。

※ご注意 自動振込機による振込は絶対にしないでください。  
(学費納入の確認ができません。)

### 2. 各種事項問い合わせ先

- (1) 住所変更(保証人・本人) →各キャンパスの学生部(学生課)
- (2) 学費の延納・分納を希望する場合 →各キャンパスの学生部(学生課)
- (3) 休学・退学を希望する場合 →第一部は教務課(各キャンパス)  
第二部は学生課

### 4. 学費振込依頼書紛失 →本部経理部出納課

青山キャンパス 03-3409-8111 (代表)  
 厚木キャンパス 046-248-1221 (代表)  
 世田谷キャンパス 03-5384-1111 (代表)

### 3. 転部・編入学・再入学学生の学費は、本部経理部出納課にお問い合わせください。

### 4. 4年次で留年した学生の学費振込依頼書発送は5月下旬になります。

【納付期限6月15日(金)】

### 5. 年間学費を一括して納付することもできます。

希望される場合は各キャンパスの学生部(学生課)に申し出てください。

### 6. 教育ローンについて

本学では銀行と特別に提携した、有利な条件の「教育ローン」があります。詳細については、AGUニュース第6号(3～4月号)に掲載いたします。

## 2001年度学費一覧表(入学年度別)

単位:円

学 科	2000年度入学生		1999年度入学生		1998年度入学生		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
教 育 学 科	540,900		445,900		435,900		
英 米 文 学 科	540,600		445,600		435,600		
フ ラ ン ス 文 学 科	541,400		446,400		436,400		
日 本 文 学 科	541,400		446,400		436,400		
層 間 部	史 学 科	542,400	345,000	447,400	330,000	437,400	320,000
	経 済 学 部	542,400		447,400		437,400	
	法 学 部	543,400		448,400		438,400	
	経 営 学 部	542,400		447,400		437,400	
	国際政治経済学部	553,400		458,400		448,400	
理 工 学 部	823,900	501,500	702,400	480,000	692,400	470,000	
第 二 部	教 育 学 科	275,300		265,800		260,300	
	英 米 文 学 科	275,000		265,500		260,000	
	経 済 学 部	276,800	214,000	267,300	205,000	261,800	200,000
	経 営 学 部	276,800		267,300		261,800	

1. 法・国際政治経済・理工学部の学生で体育実技を履修する場合は、体育実習料として3,000円が後期に加算されます。

第二部の学生で体育実技を履修する場合は、体育実習料として2,500円が後期に加算されます。

2. 上記学費一覧表は、転部・編入学・再入学等の学生には適用されません。

問い合わせ先:本部経理部出納課 03-3409-6479 (直通)

# 2001年度学事暦

## 前期

4月5日(木)	オリエンテーション、履修ガイダンス、健康診断 (11日(水)まで)
4月7日(土)	入学式
4月12日(木)	前期授業開始
4月16日(月)	イースター礼拝(青山、厚木)
4月17日(火)	新入生歓迎礼拝(第二部) イースター礼拝(世田谷)
4月18日(水)	履修登録日(19日(木)まで) 新入生歓迎礼拝(厚木)
5月1日(火)	アドバイザー・グループ・デー (2日(水)まで、全キャンパス休講)
5月21日(月)	前期チャペル・ウィーク(26日(土)まで)
7月10日(火)	補講日(11日(水)まで)
7月12日(木)	前期定期試験期間(学部)(27日(金)まで)
7月28日(土)	夏期休業(9月20日(木)まで)
7月29日(日)	清里サマー・カレッジ(31日(火)まで)



## 後期

9月21日(金)	後期授業開始
9月22日(土)	大学院学位授与式
10月6日(土)	厚木祭(7日(日)まで)(厚木キャンパス休講)
10月13日(土)	理工学部公開(世田谷キャンパス休講)
10月15日(月)	後期チャペル・ウィーク(20日(土)まで)
11月2日(金)	青山祭期間(6日(火)まで) (全キャンパス休講)
11月13日(火)	創立記念礼拝(青山、第二部、世田谷)
11月14日(水)	創立記念礼拝(厚木)
11月16日(金)	創立記念日(全キャンパス休講)
11月30日(金)	クリスマス・ツリー点火祭
12月18日(火)	クリスマス礼拝(青山)
12月20日(木)	クリスマス礼拝(厚木)
12月21日(金)	クリスマス礼拝(世田谷)
12月22日(土)	冬期休業(1月8日(火)まで)
1月9日(水)	後期授業再開 補講日(10日(木)まで)
1月22日(火)	後期定期試験(学部)(2月5日(火)まで)
2月9日(土)	第二部スプリング・カレッジ(10日(日)まで)
3月25日(月)	卒業礼拝、学位授与式
3月27日(水)	大学院学位授与式

## 新年度書類配布について

### 青山キャンパス

学部	登校日	時間	書類配布場所
文学部	3年 4月6日(金)	9:30	7号館1階ロビー
経済学部		10:00	9号館910番教室
法学部	4年 4月5日(木)	10:00	4号館420番教室
経営学部		13:00	9号館910番教室
国際政治経済学部		13:00	6号館621番教室

### 青山キャンパス・第二部

学部	登校日	時間	書類配布場所
第二部全学部	2年 4月6日(金)	2~4年 18:30	6号館1階ロビー
	3年 4月5日(木)		9号館910番教室
	4年 4月6日(金)		

上記日時に必ず登校し、履修登録書類などの配布を受けた後、引き続き行われる履修ガイダンスを必ず受けてください。  
学年初頭行事については、配布する書類で必ず確認をしてください。

### 世田谷キャンパス

学部	登校日	時間	書類配布場所
理工学部	2年 4月6日(金)	2年 9:30	講堂
	3年 4月5日(木)	3年 10:00	
	4年 4月5日(木)	4年 12:40	

### 厚木キャンパス

学部	登校日	時間	書類配布場所
文学部	2年 4月6日(金)	9:30 ※教育・日本文は13:00	※1年次留年生は教務課で書類を受け取った後、「学年初頭行事」でその後の予定を確認してください。 ※2年生は体育館2階フロアー
		10:00 ※教育・日本文は12:15	
1年次留年生 4月9日(月)	9:30		
経済学部	2年 4月5日(木)	10:00	
法学部		13:00	
経営学部	2年 4月6日(金)	13:00	
国際政治経済学部			
理工学部	1年次留年生 4月9日(月)	14:00	K102教室

## 学生証(在籍確認シール)更新について

	日程	時間帯	場所
<b>青山キャンパス</b>			
昼間部	4月5日(木)・6日(金)・9日(月)	9:30~16:00(11:30~13:00は休止)	1号館2階
第二部		16:30~19:30	
<b>世田谷キャンパス</b>			
2~4年、大学院	4月5日(木)・6日(金)	12:30~15:30	学生ホール
<b>厚木キャンパス</b>			
新年度書類配布日に開催される履修ガイダンス終了後、「学年初頭行事」記載の成績通知書・履修申請書配布教室にて同時に在籍確認シールを交付します。			

※必ず学生証を持参してください。

※大学院学生(青山キャンパス)は、大学院事務室掲示板を参照してください。

# 就職関係行事のお知らせ

※行事の案内、追加、変更等は掲示板にて必ず確認してください。  
また、就職の相談は随時受け付けていますので、来室のうえ申し出てください。

## 青山キャンパス

行事	対象学年	日程	時間	場所	備考
エントリーシート対策セミナー	3年	2/6(火)	10:30~14:20	940番教室	要申込(1/19締め切り)
就職ガイダンスⅣ			15:00~16:00	青学講堂	「就職の手引」を必ず持参してください。 2回とも同一内容です。どちらかに参加してください。
16:30~17:30					
学内企業セミナー	1・2年	2/21(水) ~3/13(火)	掲示参照	青山キャンパス	詳細は就職部掲示板を参照してください。
公務員試験対策講座		3/12(月) ~3/31(土)		青山キャンパス	申込は就職部または厚木キャンパス学生課へ 詳細は就職部掲示板、厚木学生課掲示板を参照

## 世田谷キャンパス(理工学部生・理工学研究科生対象)

行事	対象学年	日程	時間	場所	備考
面接対策講座(第2回)	学部3年、院1年	1/10(水)	14:40~16:40	4307教室	面接時のポイント等の解説、模擬面接の実施
エントリーシート対策講座(第2回)	学部3年、院1年	3/9(金)	10:30~12:00	4307教室	専門家から見た対策のポイントについて解説
就職講演会(第2回)	全学年	3/9(金)	13:00~14:30	4307教室	テーマ:「志望企業の選び方 Part II」 講演者:就職コンサルタント 福沢 恵子氏
一般常識対策テスト(第2回)	全学年	3/15(木)	10:30~12:00	4307教室	受験料:1,000円 申込期間:1/10~3/9 申込場所:理工学部就職課
SPI模擬テスト(第2回)	全学年	3/15(木)	13:00~14:30	4307教室	受験料:1,300円 申込期間:1/10~3/9 申込場所:理工学部就職課
公務員試験ガイダンス(第2回)	全学年	3/21(水)	10:30~12:00	4307教室	試験直前対策と資料の配付
面接対策講座(第3回)	学部3年、院1年	3/21(水)	13:00~15:00	4307教室	技術面接等の解説、模擬面接の実施
就職課からのお知らせ	学部3・4年、院1・2年	4/5(木)	履修ガイダンス終了後	理工礼拝堂	「就職資料」の配布と説明
就職ガイダンス(第3回)	学部4年、院2年	4/5(木)	14:00~14:30	未定	学科・専攻別に実施「就職の手引」を必ず持参「進路カード」の配布
企業説明会	学部4年・院2年	4/6(金)	9:30~12:00	未定	詳細は就職課掲示板を参照
		4/9(月)	13:30~17:00		
		4/10(火)	13:30~16:30		
		4/11(水)	13:00~17:00		
		4/18(水)	14:40~17:00		
4/25(水)	14:40~17:00				
企業説明会	学部4・院2年	6/27(水)	14:40~17:00	未定	詳細は就職課掲示板を参照
就職講演会(低学年向け)	全学年	7/4(水)	14:40~16:30	未定	詳細は就職課掲示板を参照

# 健康診断について

青山キャンパス 場所:7号館2階音楽室

日程	受付時間	対象学生
4月5日(木)	9:30~10:30	屋間部4年、理工4年、大学院
	13:30~14:30	第二部2~4年、理工2~4年
4月6日(金)	17:30~19:00	屋間部4年、大学院
	9:30~10:30	屋間部3年、理工2・3年
4月9日(月)	13:30~14:30	第二部2~4年、理工2~4年
	17:30~19:00	屋間部4年、大学院
4月10日(火)	9:30~10:30	屋間部3・4年、2001年度編・転生
	13:30~14:30	理工2~4年、第二部1年、大学院
4月10日(火)	17:30~19:00	第二部1~4年、理工2~4年、2001年度編・転生、屋間部4年、大学院
	9:30~10:30	屋間部3・4年、2001年度編・転生
4月10日(火)	13:30~14:30	第二部1~4年、理工2~4年、大学院
	17:30~19:00	第二部1年

厚木キャンパス 場所:体育館1階

日程	受付時間	対象学生
4月5日(木)	9:30~10:30	屋間部2年
4月10日(火)	9:30~10:30	屋間部1年
		(但し11日は15:00まで)

※女子は、レントゲン検査のためTシャツを着用または、持参してください。  
※4年生・大学院生は事前に配布する採尿容器に採尿して、健康診断受診当日に持参してください。  
※掲示板及び学生情報サービスを参照し、必ず受診してください。



# 成人病について

小菌 康範  
青山学院大学法学部教授



1959年東京生まれ。慶應義塾大学医学部卒業後、1998年まで同大学医学部内科学教室、老年科学教室に在籍。この間1992年に博士号(医学)取得。1993～1995年テキサス大学ダラス校医学部消化器内科学教室に留学。動脈硬化評論員、老年医学会指導医、認定内科専門医、認定産業医、認定健康スポーツ医、プライマリケア認定医。

現在、日本は40歳まではほとんど全ての国民が生存する世界屈指の長寿国で、平均余命は平成10年度で男性77.16歳、女性84.01歳と、男女とも世界一です。ただ、人間の限界寿命である120歳と比べるとまだだいぶ低く、とくに中年以降の死亡率の増加に関しては改善の余地が大きいようです。そこで、近年の死亡原因を見てみると、1位の悪性新生物(悪性腫瘍とも言う)、2位の心疾患、3位の脳血管疾患で6割以上を占めています。これらの疾患はいずれも中高年に多く見られ、その制圧が中高年の死亡率の改善につながることは明らかです。そのため、働き盛りに多い悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの重大な疾病や、これらの疾病と関係の深い高血圧、高脂血症、糖尿病などの一連の疾患を「成人病」と名付けて、中高年を対象に早期発見・早期治療(2次予防)できるように、昭和30年代からいわゆる成人病検診が行なわれてきました。しかし、近年、こうした成人病は、検診で早期に発見して早期から治療するよりも、むしろ発症そのものを予防(1次予防)するほうが費用対効果比が高いのではないかと考えられるようになってきました。そのため、平成に入ってから「生活習慣病」という概念が提唱されました。すなわち、「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群」が生活習慣病と定義され、厚生省から生活習慣病を予防するための指針が発表されました。通常、生活習慣は小児期にその基本が形成されるため、中高年になって成人病を発症してから生活習慣を改善するよりも、小児期のうちから健康教育を徹底して望ましい生活習慣を身につけさせて、成人病の発症そのものを抑制するほうがより確実である、というわけです。疾病としてはこれまでの成人病とほとんど同じですが、成人病というと中高年になってから気をつければ良いという

響きがあるので、若いうちから気をつけてもらうために病名を生活習慣病に変更したのです。

それでは、具体的にどのような生活習慣が望ましいかという点、従来、Breslowの7つの健康習慣が有名です。これは、適正な睡眠時間、禁煙、適正体重の維持、過度の飲酒をしない、定期的にかかりの運動をする、朝食を毎日とる、間食しない、の7項目です。中年でこれらの生活習慣が3つ以下の人の平均余命は22年、5つあると28年、6つ以上あると33年と、実施している数が多いほど寿命が長く、有病率も低いと報告されています。こうした東西の科学的なデータをもとに、厚生省は、食事、運動、休養、タバコ、アルコールといった生活習慣について「健康日本21」という勧告書を今春発表しました。少し具体的に紹介すると、食事の目標は、「適正体重を維持することを基本とし、食事中の脂肪エネルギーを25%以下、塩分を10g以下に、乳製品130g以上、野菜を350g以上、豆類100g以上、緑黄色野菜120g以上とるようにする。朝食をとり、毎日最低1食はきちんとした食事を家族などと2人以上で楽しく30分以上かけてとる。」です。油を控えて、毎食でのひら一杯分の野菜を取るようにすると良いでしょう。運動に関しては、「週2回以上、1回30分以上の息が少しはむ程度の運動を目標に、まずはウォーキングから始める。こうした息がはずむ運動とは別に毎日1万歩以上歩くようにする。」との目標が定められました。ちなみに1000歩=10分=600～800mが目安です。休養については、健康的な睡眠に加えて、趣味、旅行といったリクリエーションなどの必要性が強調されました。タバコについては、喫煙と疾病との関連は明らかであり、1本でも少なくすることが大切と勧告され、アルコールについては、1日当たり純アルコールを男性では10～19g、女性では9g以下摂取する場合に最も死亡率が低く、適正な飲酒量として一日当たり男性で20g程度、

女性ではその半分が推奨されました。ちなみに純アルコール20g≒ビール大1本≒清酒1合≒ウイスキーダブル1杯です。

健康的な生活習慣は、もちろん若いうちから実践することが望ましいわけですが、実践するに遅すぎるということはありません。年齢にかかわらず、タバコは吸わないほうが良いし、運動はしたほうが良いし、暴飲暴食はしない方が良いでしょう。こうした生活習慣の改善が年齢に関係なく健康に良いことは直感的に明らかでしょう。今からでも遅くありません。毎日、少しずつでも良いですから、できることを行って、将来の日常生活の質を今のうちから改善することにしましょう。

## 生活習慣病を予防するための食事の要点

1. 総エネルギーの制限(25～30kcal/kg/day)。
2. 脂肪はエネルギー換算で25%以下とし、特に飽和脂肪酸からのエネルギーは総エネルギーの7%以下とする。飽和脂肪酸:一価不飽和脂肪酸:多価不飽和脂肪酸=1:1.3:1程度とする。
3. コレステロールは一日300mg以下とする。
4. 塩分は一日10g以下とする。
5. 食物繊維、特に水溶性繊維を一日20g以上摂取する。
6. 大豆などの植物蛋白も多めに摂取する。
7. ビタミンCやビタミンEなどの抗酸化ビタミンやフラボノイドなどの抗酸化食品を十分摂る。

## 200kcalの運動例(体重60kg)

健康のためには、毎日日常生活に加えて200kcal程度を消費するような運動を行うと良い。体重60kgの人が200kcalを消費する運動時間  
ゲートボール100分、野球70分、1分あたり70～80mの歩行、階段降り、サイクリング・ゆっくりした水中歩行各60分、ラジオ体操50分、1分あたり90～100mの速歩・卓球・バドミントン各40分、1分あたり140mのジョギング・階段昇り・速い水中歩行・テニス・バレーボール各30分

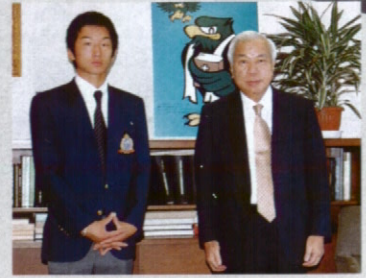


## 一般入学試験日程

学部・学科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続日
<b>昼間部</b>				
理工学部 化 電気電子工 機械創造工 経営システム工 物理 情報テクノロジー	1/5(金)~1/29(月) 郵送受付に限ります。 (締切日消印有効)	2/10(土)	2/17(土)	2/23(金) または 2/26(月)
		2/11(日)		
文学部 教育(B方式) 英文文(A方式) フランス文 日本文(B方式) 史 心理(専門系) 教育(A方式) 英文文(B方式) 日本文(A方式) 心理(専門系)	1/5(金)~1/29(月) 郵送受付に限ります。 (締切日消印有効)	2/13(火)	2/20(火)	2/27(火) または 2/28(水)
		2/14(水)		
		2/15(木)		
経営学部	1/5(金)~2/2(金) 郵送受付に限ります。 (締切日消印有効)	2/17(土)	2/23(金)	3/1(木) または3/2(金)
法学部		2/18(日)	2/24(土)	3/2(金) または3/5(月)
国際政治経済学部		2/19(月)	2/25(日)	3/5(月) または3/6(火)
経済学部		<b>第二部</b>		
文学部第二部 教育 英米文	1/5(金)~2/16(金) (締切日消印有効) 窓口受付 2/19(月)のみ 13:00~17:00 於 青山キャンパス	2/26(月)	3/3(土)	3/9(金) または3/12(月)

## シドニーオリンピックで大活躍

シドニーオリンピックの野球チームに日本代表として選ばれた、硬式野球部の石川雅規君(史学科3年)は、9/19の対オーストラリア戦・9/20の対イタリア戦に登板し好投しました。いずれも無失点に押さえる見事な活躍を見せてくれました。



帰国後、石川君は日本代表チームの記念プレート(写真)を持参のうえ、学長室を訪ね、懇談しました。

## 学院の壁面に「シドニーオリンピック写真展」

日本オリンピック委員会(JOC)の依頼により、青山通りに面した学院の外壁に「シドニーオリンピック公式写真」が掲示されました。シドニーからの電送写真を一枚サイズ2m×1.5m(カラー)の迫力で掲示したこの写真展は、シドニーオリンピック終了後の10月中旬まで街行く人々を楽しませてくれました。



## 卒業・進級に関するお知らせ

対象	日程	時間	場所
<b>卒業・修了決定者氏名発表</b>			
昼間部(除理工学部)	3/9(金)	9:30	青山キャンパス正門脇掲示板
第二部	3/9(金)	16:00	青山キャンパス正門脇掲示板
理工学部	3/9(金)	9:30	世田谷キャンパス教務課掲示板
大学院			大学院事務室掲示板
<b>卒業見込決定者氏名発表(理工学部のみ)</b>			
理工学部	3/10(土)	10:00	世田谷キャンパス教務課掲示板
<b>進級決定者氏名発表</b>			
厚木キャンパス在学学生	3/9(金)	9:30	厚木キャンパス各学部掲示板
第二部2年生	3/9(金)	16:00	青山キャンパス正門脇掲示板

※電話による問い合わせには一切応じておりません。  
※卒業年次生は、必ず2月27日までに図書を図書館へ返却してください。

## 2000年度学位授与式



2000年度大学院修了生及び学部卒業生を対象として、下記のとおり「学位授与式」が挙行政されます。  
期日:2001年3月24日(土)  
時間:13:00~  
場所:青山学院記念館  
(青山キャンパス)

### シリーズ大学探訪

## ④ ロバート・S・マクレイ

青山キャンパス法人本部(ペリーホール)前、正面左にあるレリーフがマクレイ博士です。博士は、米国メソジスト監督教会宣教師として1873(明治6)年夫人と共に来日し宣教活動と共に神学教育に努め、1879(明治12)年、横浜の港を見下ろす山手の洋館で「美會神学校」を開校しました。その後、横浜の米国メソジスト監督教会日本宣教師本部が東京へ移ったのを機に、1882(明治15)年「東京英学校(耕教学舎)」と合同されました。翌年1883(明治16)年「東京英和学校」と改称し、1894(明治27)年に「青山学院」となりました。



## AGUニュースについて

青山学院大学では、従来の「大学だより」から、掲載内容および誌面をリニューアルした新大学広報誌「AGUニュース」を年5回(1月、3月、5月、7月、10月)発行しています。

あわせて、本学ホームページには「AGU News on Web」を開設しております。ここでは、「AG

Uニュース」の内容を抜粋して掲載するとともに、大学のタイムリーなニュースを簡潔な文字情報で週ごとにお知らせする「Weekly AOYAMA」ページも設けておりますので是非ご覧ください。

更に「Weekly AOYAMA」につきましては、2週分のニュースの中から主要なものを抜粋し、「AGU ニュースレター」として印刷。在学生を対象に学内AGUニュース専用パンフレットスタンドにて配布

しています。

なお、「Weekly AOYAMA」は、2月より大学が入試期間となるため、隔週でニュースを更新いたします。4月より通常どおり週ごとに更新いたしますので予めご了承ください。

広報入試センター広報課

AGU News on Web  
<http://www.aoyama.ac.jp/agunews>